

目次	頁
口絵	
序	
凡例	
はじめに	
第一章 平地の生業	
第一節 平地のくらしと環境	
一 尾張の平地	
(一) 平地の特色	16
尾張の平地／平地の生業と特色	
(二) 平地の四季とくらし	18
内川を巡る小茂井の一年／里山をめぐる伏屋の一年	
二 自然環境と生活空間	
(一) 集落と生活空間	23
平野の集落と生活空間／水郷の集落と生活空間／丘陵地の集落と生活空間	
(二) 方位・風位と気象	25
平野・水郷の方位と風位／丘陵地の方位と風位	
三 土地の所有と利用	
(一) 耕地の所有と利用	27
土壌と利用／耕地と管理	
(二) 河川・湧水の所有と利用	29
水利施設の管理と利用／生活用水の管理	
(三) 林野の所有と管理	31
私有林と共有林／山と屋敷・耕地の所有／林野の管理と利用	
四 開発と災害	
(一) 開発と保全	35
平野の開発と土地改良事業／丘陵地の開発	
(二) 災害と対策	37
水害と水防施設／土砂崩れと砂防林／獣害と対策	
第二節 平野のなりわい	
一 用水の管理と利用	41
尾張の用水事情／宮田用水と木津用水／用水の管理／川干しと掻い取り／泥揚げ／悪水	
二 尾張平野の農業	
(一) ヒヨに頼る田植	44
尾張平野の田植慣行／中南部の田植人足／北部の田植人足	
(二) 田植仕事とノアガリ	49
田植の一日／田植の仕方／田植の悩み／ノアガリ／大植えの背景／尾張平野の南と北	
(三) 米の生産暦	56
苗代／初づけと初蒔き／麦田こわし／木津用水掛りの田植／生育中の管理／稲刈り後の仕事／田麦	
(四) 蔬菜の特産地	60
地場野菜／大根の栽培／宮重大根／大根の加工／枇杷島市場	
三 木曾川の恵み	
(一) 鵜飼	70
鮎漁と鵜飼／犬山鵜飼の伝承と歴史／鵜飼の技法／鵜の越年と餌飼	
(二) 石船と船仕事	74
木曾川の採石／玉石取りの技法／川の仕事と信仰	
第三節 水郷のなりわい	
一 尾張水郷の農業	
(一) 耕地の確保	78
重田掘り潰れ／ビンドロヒキ／鍋田川のドロコギ／旧立田輪中のスナコギ	
(二) 水郷の農業経営	83
稲作の労働力／地主の土地経営	
(三) クネ田と二毛作	87
クネ田／クネ田の地域差／クネ田の作り方／二毛作とクネ田こわし	
二 小河川の恵み	
(一) 小河川の恵み	93
小河川の川船／小河川の漁	
(二) 堀と田の恵み	95
内川と伝馬船／内川の魚／田の魚／田のツボ／よそから来る漁師	

三 金魚養殖	
(一) 弥富市における金魚飼育	99
始まりと広がり／金魚の種類	
(二) 飼育の技術	101
産卵・孵化／選別／三回目の選別／成育	
(三) 金魚の市場	105
競り売り／虫供養	
第四節 丘陵のなりわい	
一 ため池の管理と利用	108
尾張丘陵地帯のため池／ため池の管理／知多半島のため池／池番・水番／掻い掘り／	
地下水の用水利用／天水田と雨乞い／師崎の井戸とため池／愛知用水と水田化	
二 丘陵地の農業	113
山の田畑／雑木の利用／阿久比町宮津の田／東浦の開拓と牧畜	
三 亜炭と養蚕	
(一) 山の恵み	116
丘陵部の里山の恵み／雑木と落ち葉／亜炭の掘り出し／磨き砂／堆肥と枯れ草／さまざまなキノコ／	
マツタケの入札／国有林の共同利用	
(二) 桑と蚕	121
尾張の養蚕／養蚕の時期と回数／桑の摘み取り／桑問屋／転作と果樹栽培／果樹栽培の農事暦／	
転作と都市化の波	
第二章 海の生業	
第一節 海のくらしと環境	
一 尾張の海	
(一) 海の特徴	126
尾張の海／海の生業と特徴	
(二) 海の四季とくらし	128
海岸農村の春／海岸農村の夏／海岸農村の秋／海岸農村の冬	
二 自然環境と生活空間	
(一) 海岸地の集落・屋敷と生活空間	132
海と陸／海岸地の集落と屋敷／干拓地の集落と屋敷／島の集落と屋敷	
(二) 気象と天文	134
海岸地・島の方位／海岸地・島の風位／季節と気象／漁師が嫌う風／潮流／天文	
三 海の利用と管理	
(一) 海岸地の利用と管理	140
海浜の利用と管理／沿海の魚／海岸地と水面下地主／干拓新田と干拓地の管理／干拓農村のくらし／	
生活用水の管理	
(二) 島の利用と管理	150
島の海域と山繋ぎ／磯の利用／磯の口明け／山の口明け／篠島の磯と山の管理／島の井戸と水	
四 開発と災害	
(一) 開発	157
海岸地の観光開発／海の開発	
(二) 災害と対策	158
海岸地の災害／島の災害／海難事故／海の汚染と対策	
第二節 海のなりわい	
一 尾張の漁業—失われた特色ある漁法	162
愛知県型打瀬船／コウナゴスクイ／地曳網漁／イシクラ漁／ボラ漁	
二 シロメ・コウナゴ漁の一日・一年	166
シロメとコウナゴ／一日の仕事／シンドの導入／一年の仕事／魚場の動き／目標となる大山	
三 餌取りからみた釣り漁業	
(一) 一本釣りとウタセ網	174
一本釣りとエビ／餌取りのウタセ網／オトクイサン／デガイ	
(二) さまざまな餌取り	177
ナガノと虫取り／タコ釣りとカニ取り	
四 浅海域の海産資源の利用	
(一) 境川河口と衣浦湾の資源利用	179
浅海利用の変遷／河口の名産・白魚／衣浦湾の豊富な資源／海産資源と肥料	
(二) 尾張の海苔養殖	186
「愛知海苔」までのあゆみ／鍋田の海苔養殖／知多半島の養殖技術／野間の海苔養殖／落ち海苔の習俗	
五 青峯山の信仰	193

分布／青峯堂／丸山・大山／その他の漁の信仰	
第三節 海でつながる人々	
一 港と航路	198
廻船と尾張の港／伊勢湾・衣浦湾の航路／昭和二十五年頃の港／てんま船と回漕店／機帆船による参詣／武豊・大浜間の渡船	
二 海運業	202
粘土と機帆船／布土の海運業／磨き砂／本船と機帆船／打瀬船による夏野菜の行商	
三 港のくらし	204
布土の集落／布土の陸上交通／臨海学校と貸間／弘法参りと宿	
四 造船業	206
弟子入りと礼奉公／親方からの営業の継承／浜島の船大工／進水式と船霊／潮時仕事／篠島の漁業と船舶	
第三章 マチとムラをつなぐ生業	
第一節 マチとムラをつなぐ産業	
一 マチとムラのつながり	214
尾張のマチとムラ／振り売りと引き売り／下肥の供給／仕事によるつながり	
二 絞り	219
有松絞りの歴史／絞問屋の仕事／影師と括りの地域性／括る作業／括りの手間と工賃／括りの技術と道具／染色と糸抜き／絞り生産の一年	
三 酒と酢	
(一) 知多の醸造業	229
知多の醸造業／知多の酒造り／半田の酢造り	
(二) 杜氏のくらし	232
酒杜氏／杜氏の出身地／杜氏の組織／酒六／常備と受け取り／酒造以外の労働組織／杜氏と信仰	
四 せともの	
(一) 瀬戸焼きの生産	236
産業都市瀬戸／採土と製土／窯屋の分業体制／焼成／焼き手／窯屋の支払いと休み／割木の生産	
(二) 瀬戸焼きの流通	243
問屋と窯屋／問屋の構造／商品の受注／荷造りと出荷／廉売と香具師	
第二節 職人の世界	
一 鍛冶	
(一) 大野鍛冶	251
尾張の野鍛冶（農鍛冶）／大野鍛冶／昭和四年頃の「大野近郷」／小倉における農鍛冶／ヨキと筆筒の引き手／大野の「鐵屋」／釘正商店／越前鎌／中彦商店／鍛冶の集住	
(二) 春日井郡における農鍛冶	261
昭和六年の「農具製造修理」／昭和四十三年頃の「農具修理」／昭和四十五年の「舌代」と柄屋／春日井郡における大野鍛冶／技能と営業地の継承／農鍛冶の信仰	
(三) 海部郡とその周辺地域の農鍛冶	269
尾西鍛冶工業組合／新造と修理／南宮大社への奉納／海部野鍛冶組合の奉納／刃物鍛冶と農鍛冶	
二 桶職人	275
樽と桶／知多半島の樽職人／樽の製作／桶の製作／箍屋／化粧菰と印書	
第三節 市に集う人々	
一 尾張平野の定期市	279
真清田神社／『尾張名所図会』に描かれた三八市／明治五年の三八市／街道と一宮／明治三十三年の三八市と稻荷／昭和期の三八市／萩原の二七市／西枇杷島の「みのじ朝市」	
二 知多半島の朝市	284
分布と開催日／朝市の運営組織／市の開かれる場所／店舗の構成／店舗の配置／街商の出店行動／商人と客／朝市と周辺地域／朝市の推移／大府市の引き売り	
第四章 衣食住	
第一節 くらしのなかの衣	
一 着もの	
(一) 儀礼用衣服	298
着ものの呼び名／婚礼の衣装／喪服／死装束	
(二) 外出用衣服	302
よそいき着もの／男もの／女もの／チョコチョコ着もの／男もの／女もの	
(三) 普段用衣服	305
ふだんの着もの／男もの／女もの／防寒着／国民服	
(四) 仕事用衣服	309
男もの／女もの	
(五) 幼児の着ものと付属用具	313

幼児の着もの／子守り用具／付属用具	
二 被りもの・履きもの	
（一） 被りもの	318
帽子類／頭巾類／笠・蓑類／手拭い	
（二） 履きもの	323
下駄類／靴類／草履類／仕事用／足袋類	
（三） その他	326
傘／手甲、腕貫類／手袋類／マント／被布類／衿巻類	
三 寝具と付属用具	
（一） 寝 具	328
呼称と素材／敷布団／掛布団／夏布団／藁布団	
（二） 付属用具	331
敷布／毛布／掻巻／寝巻類／枕類／枕屏風／蚊帳／座布団	
四 仕立てと管理	
（一） 仕立て	336
和裁／布の扱い／仕立ての伝承、禁忌など／洋裁／手芸	
（二） 収 納	339
収納用具／筆筒／長持	
（三） 洗 濯	341
洗濯の場所など／盥／洗剤／時間と回数／布団の手入れ／物干し場／洗い張り／寝押し／洗濯の伝承、禁忌など	
五 髪型と装飾用具	
（一） 髪 型	344
幼児の髪型／男の髪型／女の髪型／髪の手入れ	
（二） 装飾用具など	347
化粧と装身／髪への伝承、禁忌など	
六 機織りと繊維素材	
（一） 機織り	350
家織り／木綿機／絹機	
（二） 繊維素材と染め	351
動物系の素材／栽培植物による素材／自生植物による素材／染め	
第二節 ハレとケの食	
一 食と地域	355
日常の食べ物／一日の食事／特別な日の食べ物	
二 日常の食	
（一） 主 食	360
麦飯／混ぜ飯／雑炊と粥	
（二） 代用食・間食	364
雑穀／小麦／サツマイモ／餅・アラレ・ポロ・ヘギ／木の実	
（三） 副 食	369
汁／漬け物／サイ味噌／野菜／山菜／海魚／川魚／鶏肉・獣肉／海藻／昆虫	
（四） 調味料	375
味噌・たまり／塩／砂糖／だし	
（五） 食事の慣習	377
炊事と食事の場所／膳／生活用水／燃料	
（六） 食糧の保存	380
保存食／災害時の食糧	
三 特別な日の食	
（一） 餅	382
餅をつく日／正月料理	
（二） 節供の餅と饅頭	384
三月節供／五月節供／小麦団子・小麦饅頭	
（三） 折々のごちそう	386
ぼた餅／団子／赤飯・小豆飯／寿司と魚／味ご飯／盆の食事／其他のごちそう	
第三節 風土と住まい	
一 尾張平野の住まいと暮らし	
（一） 愛知の住まい	391
四つ建の家／屋根と間取り	
（二） 尾張平野の住まい	394

屋敷まわりの風除け／住まい空間／寒さと住まい／暑さと住まい	
(三) 籠風呂と入浴習俗	399
家庭風呂でモヤイプロ／風呂場の装置／フロミズ／燃料／籠風呂	
二 低湿地の住まいと暮らし	
(一) 低湿地の住まい	404
木曾三川と輪中／低湿地の開発と土座住まい／尾張の水屋／豊川の水屋	
(二) 石田の住まいと水屋	409
鵜戸川沿いの住まい／高さに対する苦勞／水屋の利用／戸倉の水屋／母屋の利用／水をめぐる空間利用	
(三) 水防団と水防小屋	414
旧立田村の水防団／旧八開村の水防小屋	
三 島嶼性と住まい	
(一) 愛知三島の島嶼性	417
愛知三島の風土／災害と住まい／篠島の住まい／日間賀島の住まい／佐久島の集落／	
佐久島のシロクの住まい／シハチの住まい	
(二) 島嶼性と入浴	427
知多半島南部の水事情／銭湯の生活誌／交代で沸かす銭湯／銭湯と娯楽／潮湯治と海水浴	
第五章 社会生活	
第一節 尾張西部の社会組織と生活	
一 ムラとムラの運営	
(一) ムラ組の呼称と構成	436
ムラ組の呼称／一宮市光明寺のムラ組／一宮市馬寄のムラ組／蟹江町須成のムラ組／	
一宮市極楽寺のムラ組	
(二) ムラの運営とムラ費用	440
ムラ役／年行司／ムラ運営と財産家／ムラ費用	
(三) ムラの階層	446
旧家と有力者・家格／地主／自作と小作／小作料／年貢計算と交渉	
二 家族・親族	
(一) 家族	453
直系家族／戸主と跡取り／嫁の生活／分家／養子入り／相続・隠居	
(二) 親族・同族	458
親戚のつき合い／実家とのつき合い／イットウの呼称／イットウの祭祀と講組／	
イットウのつき合いと解消	
第二節 尾張東部の社会組織と祭礼	
一 ムラとムラ組のしくみ	
(一) ムラの構成	464
集落の立地と特色／ムラとムラ組／分会・分団／組（隣保班）／念仏講	
(二) ムラとシマの運営	470
ムラ役とシマの代表／ムラとシマの集会／ムラ費用	
(三) 若い衆と青年団	473
シマと若い衆／若い衆の加入／若い衆の組織／若い衆の活動	
二 オマントと祭礼組織	
(一) 合宿とオマント	477
オマント／猿投合宿／龍泉寺合宿／本郷白山宮の郷社祭り／山口八幡社の郷社祭り／	
岩作石作神社の郷社祭り	
(二) 合宿とムラ	480
回章とムラ／合宿とムラの対立	
(三) 郷祭りと祭礼組織	483
警固祭りと曳き馬祭り／郷祭りの決定／シマ馬／馬宿／馬の調達／垢離取り／標具	
三 祭礼と地域社会の変化	
(一) 祭礼組織の変化	490
米野木の祭礼組織／岩作の祭礼組織／菱野の祭礼組織	
(二) 祭礼の意義と地域社会	492
祭礼の意義の変化／新住民と祭礼	
第三節 同年と厄祝い	
一 同年組織の活動	
(一) 同年の結成	494
同年の呼称と名称／同年結成の単位／同年結成の契機／若い衆組と同年	
(二) 同年の組織	498
同年会の規約と役員／同年会の会計と集会	

(三) 同年の交際	500
同年とつき合い／同年とオヒマチ／同年と結婚／同年と葬式／七墓参り	
二 厄祝いの行事	
(一) 厄祝い	504
ヤクサイ／豊場の重ねの朔日／厄祝いとムラ披露	
(二) 裸参りと厄除け参り	510
上野間の裸参り・七度参り／厄除け参り	
(三) 振舞いと奉納	515
正月の接待・振舞い／神社等への奉納・寄付／厄年と祭礼	
第四節 島の若者宿	
一 篠島の社会組織と若者	518
愛知三島の概要／篠島の集落と若者／自治組織と役員／区長の役割と等級制／隣組とトナリ／ 青年団と消防団／宿とハウバイ／兄組と弟組／宿の生活と娘遊び／ギリゴトと宿勘定／厄年の行事と宿／ 現在と未来の宿	
二 日間賀島の社会組織と若者	528
島の民俗誌／東と西／村落の運営／近隣集団／タウンと社会／タウンと儀礼／若者集団／ ネヤドと仲間／モライゴと社会	
三 佐久島の社会組織と若者	537
佐久島の集落／班とトナリ／ジルイとシンセキ／若者組と消防組／救護会と消防組／若者仲間と夜遊び	
第六章 人の一生	
第一節 出会いと結婚	
一 恋愛と見合	
(一) 恋愛	544
娘遊び／娘遊びと内職仕事	
(二) 仲人と見合	547
オチュウニン屋／聞き合わせと嫁ぎ先の好悪／見合	
二 結婚の成立	
(一) 結納と嫁の荷	551
結納／結納イチゲン／嫁入り道具／道具の充実と娘の稼ぎ	
(二) 当日の儀礼	557
婿入りと新客／出立ちの儀礼／嫁菓子／入家の儀礼／盃ごと／披露宴／女客だけの披露宴／ 地藏様担ぎと若い衆	
三 ムラや里方とのつながり	
(一) 女の仲間入りとカヨイ	567
女の仲間入り／荷物の披露／婚礼翌日の里帰り／初遊び	
(二) 嫁の境遇と在所	573
嫁の境遇／在所とのつながり	
四 島に伝えられたカヨイ婚	577
娘遊びとナジミ／ヤド親と仲人／オミキ入れと足入れ／カヨイ／ヨメドリと嫁の引き移り／ カヨイ婚の背景	
第二節 産み育てる	
一 妊娠	584
妊娠・帯祝い／産にまつわる信仰／妊娠中の禁忌と生活	
二 出産	
(一) 出産	587
産婆と出産／産湯と後産／産の神／母乳／産後の食事	
(二) 産の祝いと忌み	592
出産祝いとイゾメ／七夜・名付け／産屋での出産／産の忌みとヒアガリ／月ごとの忌み	
三 成長	
(一) 宮参りとオヒチヤ	598
宮参り／坂参り／オヒチヤの祝い／百十日	
(二) 成長の祝い	604
虫封じ・疱瘡送り／初節供／初正月・初誕生／カミオキ／初七夕・八つ八月／初ザイレン／ 里方からの贈りもの／元服	
第三節 死者を送る	
一 死から通夜まで	610
死の予兆／遺体の安置／湯灌と死装束／棺と納棺／通夜	
二 葬式と互助	
(一) 葬儀の互助	615

互助の組織／宗派縁による互助／地縁による互助／死の知らせ／葬式の食事／葬具	
(二) 葬式	623
喪服／出棺／葬列と葬式	
三 葬法と墓制	
(一) 土葬と墓	627
穴掘り／両墓制	
(二) 火葬と墓	631
焼き人／番人さん／骨上げ／無墓制と納骨	
(三) 死後の供養	637
無常講と念仏の女性／死者の着物／川施餓鬼／七墓参り／四十九日と四十九の餅／初盆／ 年忌とハツキトウバ	
第七章 年中行事	
第一節 暦と年中行事	644
旧暦と新暦／尾張の年中行事／尾張の子供行事	
第二節 正月の行事	
一 正月準備と年取	649
新正月と旧正月／煤払い／餅つき／門松・注連縄／撒き砂／年越／正月のおコモリ	
二 正月	656
元日／仕事始め／七日正月／鏡開き・蔵開き／左義長／十五日正月／二十日正月／初地蔵	
第三節 春・夏の行事	
一 春の行事	664
節分／春の山の講／初午／涅槃会／三月節供／弘法さん／春彼岸／灌仏会	
二 夏の行事	670
五月節供／天王祭り・提灯祭り／疫病送り／夏祭り・子供ザイレン／川祭り／石上げ祭り	
第四節 盆の行事	679
墓掃除／七夕／精霊迎え／盆の供物／精霊送り／子供の盆行事／盆踊り／辻飯／ウラ盆・地藏盆／九月盆	
第五節 秋・冬の行事	
一 秋の行事	690
月待ち／月見／九月節供／神送り	
二 冬の行事	693
冬の山の講／亥の子／恵比須講／神迎え／報恩講／秋葉祭り／冬至	
第六節 農事と行事	
一 予祝儀礼	700
成木責め／おためし／サンガヨッカ・シガサン	
二 生育儀礼	702
苗代祭り／農休み／雨乞い／虫送り／風除け	
三 収穫儀礼	709
八朔／刈上げ	
第八章 信仰	
第一節 寺院と神社	
一 仏教の展開	712
寺院と檀家／仏教宗派の分布／千人講／縁日と開帳	
二 神社と祭礼	716
神社と氏子／熱田神宮の行事／真清田神社の桃花祭／尾張大国霊神社の裸祭り／大鏡餅奉納の歴史／ 津島神社の天王信仰	
第二節 霊場と参詣	721
西国巡礼／知多の四国霊場／富士信仰／白山信仰／立山信仰／伊勢信仰／大峯講・行者講／秋葉講／ 御嶽講	
第三節 諸宗教者	732
御札から見た宗教者／伊勢御師／津島御師／里修験／万歳師／陰陽師	
第四節 尾張西部の信仰	
一 真宗門徒のムラと寺檀関係	738
ムラの信仰景観／ムラの寺檀関係／講組の地縁と家格／配下制度と年番制度／複檀家	
二 門徒の行事と民間信仰	748
講組と行事／地藏信仰／天王信仰／秋葉信仰／伊勢信仰／善光寺・稲荷・観音など	
三 家の神仏と先祖観	756
神棚と仏壇／門徒の盆行事と先祖観	
第五節 尾張東部の信仰	
一 禅宗のムラと寺檀関係	761

ムラの信仰景観／寺檀関係とムラの開発／日蓮宗のムラと信仰	
二 多彩な民間信仰	766
山の神／庚申講／弘法信仰／観音信仰／御嶽講／天王信仰／虫送りと天王信仰／国府宮の御札と総参り／秋葉信仰と鷹羽講	
三 家の神仏と盆行事	776
神棚と仏壇／盆行事と先祖祭祀	
第六節 知多と島の信仰	
一 土地に刻まれた信仰	781
ムラの信仰景観／虫供養と念仏信仰	
二 漁村に生き残った民間信仰	790
師崎の信仰空間と行事／天王信仰／秋葉信仰／大峯・御嶽信仰／恵比須と稲荷信仰／地蔵・庚申・山の神・伊勢信仰／知多四国霊場と巡拝	
三 家の神仏と死者祭祀	797
家の神仏とボンデンサン／死者祭祀と盆行事／両墓制と石塔	
第九章 民俗芸能	
第一節 春に豊作を祈る芸能	
一 熱田神宮の踏歌神事	806
踏歌神事と大幸田神社／踏歌神事の行事次第／宮中の伝統を受け継ぐ踏歌／豊作を祈る踏歌頌文	
二 きねこさ祭り	812
岩塚の七所社と田祭り／役者の垢離と行事食／祭り前の準備／十七日の行事次第／変貌した行事内容／尾張の田遊び	
三 祈年祭と田遊び	825
熱田の御田神社祈年祭／津島神社の春縣祭／祈年祭の田遊び	
第二節 山車と造り物風流	
一 消えた津島と熱田の大山車	829
濃尾平野の古態山車／津島の大山／熱田の大山	
二 車楽の祭り	833
津島天王祭りと車楽／尾張の車楽と祭り	
三 名古屋城下の山車祭り	840
東照宮祭と名古屋山車／若宮祭りと名古屋の天王祭り／見舞車と祭り／知多半島の名古屋山車	
四 犬山祭りと犬山型山車の広がり	847
犬山祭り／小牧と岩倉の山車祭り	
五 知多半島の山車と祭り	851
知多型山車／亀崎潮干祭り／岡田と長尾の春祭り	
六 巻藁船と提灯山	855
巻藁船と巻藁屋台／内海の神楽船／提灯山	
七 多様な山車祭り	861
石刀祭り／津島の秋祭り／傘鉦車／石取車／囃子屋台／豊浜鯛祭りの造り物	
第三節 山車の芸能	
一 車楽の芸能	868
車楽芸能の痕跡／大縣神社／内々神社	
二 山車からくり人形	873
大山の伝統／名古屋の山車からくり人形／倒立をするからくり人形／傀儡師のからくり人形／浄瑠璃芝居のからくり人形	
三 山車の三人遣い人形	882
知多型の操り人形／岡田の人形舞	
第四節 神楽（屋形）と祭り	
一 「獅子屋形」から「神楽」へ	885
名古屋名物「獅子屋形」／獅子屋形の構造と特色	
二 獅子屋形と祭り	888
尾張西南部の神楽（屋形）と遷宮祭／尾北地方の神楽（屋形）／知多半島の獅子館	
三 獅子屋形の太鼓と叩芸	894
尾張西南部の神楽太鼓／乙川向山の跳びつき太鼓	
第五節 獅子舞	
一 神事から獅子舞へ	897
篠島の御頭神事／旧佐屋町の中世在銘獅子頭／熱田派の大神楽	
二 盛んだった獅子舞	901
獅子芝居と嫁獅子／男獅子	
三 特色ある獅子舞	906

大脇と朝倉の梯子獅子／成岩の大獅子・小獅子の舞／知多半島の神楽獅子舞／子供獅子

第六節 神子神楽と曲太鼓

一 神子神楽 915

宮神楽／太々神楽／三河から伝わった神子神楽

二 曲太鼓 920

尾張の曲太鼓

第七節 人形芸能と大人形

一 人形芝居 922

尾張の人形芝居／島文案

二 大人形 925

名古屋南部の狸々／津島の七福神踊り

第八節 尾張万歳

一 尾張万歳 928

尾張と万歳／出稼ぎ万歳と遊芸鑑札／万歳の伝承

第九節 風流と芸能

一 風流踊り 935

ばしょう踊り／くつわ踊り／だんつく獅子舞

二 棒の手 939

棒の手の発生／尾張東部と平野部の棒の手／知多半島の棒の手

三 煙火と綱火 945

尾張の煙火／大足の煙火

第十章 口承文芸

第一節 伝承の実態 950

調査資料／昔話の呼称と形式／伝承事情

第二節 昔話

一 動物昔話 953

十二支の由来／婆さ汁／古屋の漏り／雀と燕／かわずの食べ物

二 本格昔話 958

鶴女房／ボタモチはカエル／福わらと福むしろ／化道ぐも／馬糞団子／狐退治の失敗

三 笑話 965

高根山の蛙／嬬見せ所／旅学問／ほれ薬／和尚と小僧

第三節 伝説

一 木の部 973

片葉の芦／逆さ槇／天然痘除けの楠／城之越の大椋／かやの木弘法／捻り木の柳

二 石・岩の部 976

猪子石／椀貸し岩／七つ石／唸り石／雷岩

三 水の部 979

笠取り沼／子取り池／やろか水／機織池／弘法硯水

四 塚の部 983

白鳥塚／小袖塚／磨墨塚／檜の木塚／六部塚

五 坂・峠・山の部 985

金の矮鶏の里／比丘尼谷／山の背比べ／晴明屋敷／姥撻谷

六 祠堂の部 989

犬御堂／新五右エ門屋敷／妻の神／馬場の抱き地藏／お釜地藏尊

話者・協力者一覧

愛知県史編さん関係者名簿

執筆分担

あとがき

写真・図版・表一覧

参考文献・資料一覧

索引